

らぶれた

皆様いかがお過ごしでしょうか？このコロナ禍で心身共にご苦労が絶えないことも少なくないかと存じます。今日という日を大切に、丁寧に生きていく先に明るい陽の当たる道が必ずある。そう信じて共に頑張りましょう。

～ 今年の節分 & 立春 ～



今年の節分の晩御飯は、昼に仕入れた恵方巻でした。恵方巻をその年の恵方（今年は北北西）に向かってパクッと頂く…この習慣って最近からだよね～、と思い調べると、大阪では昔から風習があったらしいのですが、習慣化したのはセブンイレブンが仕掛けて1998年（24年前）頃から全国に広まったという一説がありました。仕掛けという少し表現が良くないかもしれませんが…。昔のマシュマロデー（今のホワイトデー）も石村萬盛堂さんのアイデア。古くは夏の土用の丑の日に鰻を食べよう！と鰻屋さんを助けるために江戸時代の奇才の蘭学者、平賀源内が宣伝した（今でいうコピーライター）とのこと。いずれにせよ我々日本人はハレとケの文化の民族、特別な日に特別なことをするのが大好きですから、一気に広まるのでしょうか！



節分の日に行くぞ～と決めていた厄払いに、博多区の若八幡宮に行って参りました。2月3日の節分は旧暦の冬と春の節目の日。旧暦の元日（立春）の前日にあたります。そういえば18年前の42歳本厄は（年がバレました…）、家人の33歳の厄年で前厄→本厄→後厄→御礼参りと4年続けてお祓いに行き、さらに僕の前厄～御礼参りを4年、二人で8年続けて若八幡宮にお祓いにお詣りしたのを憶えています。



昨年は新型コロナ第3波感染急拡大につき前厄のお祓いはできず仕舞い、今年は2年分まとめてという気持ちで開始時間の30分前に行ったところ、既に10名くらい並んでいました。経験上、寒い中長時間待つだろうと使い捨てカイロを背中に貼って行きましたが、先頭近くに並んでいた強者は本を持参し、読みながら待っていました。なるほどね、スマホばかりでは確かに能がない…。外で待つこと30分、寒い中のお祓いは一人一人の住所と名を読み上げていくので15分くらいはかかったでしょうか、カイロを貼って

ダウンを着ていた上半身はまだしも、下半身はヒートテック1枚くらいで凌ぐのは難しく…やっぱり冷えて寒かったのでありました。



でも節目の日は大切に、また丁寧に捉えて、気分のリセットや心がまえの確認、立春に新たな一步を踏み出すぞ！となるにはちょうど良い、大袈裟に言えば寒行の1つみたく気持ち引き締まりました。お腹周りの脂肪も少し燃焼したと思います…。

そして翌日立春の日は北京五輪開幕の日。開催に際して昨年の東京五輪と同じく各方面から色んな意見は出ましたが、スポーツ観戦が趣味でもある僕は純粋にテレビでアスリートのパフォーマンスを堪能し、画面を通してドラマの瞬間に立ち会いたいと思い、好きな競技はなるべくLIVEで観ました。僕の注目選手だった男子ノルディックスキージャンプ競技の小林陵侲選手と、女子スピードスケートのオールラウンダー、高木美帆選手がそれぞれ金メダルの瞬間をLIVEで観ることができました。



【実は「らぶれた」10号で当時15才の高木選手が2010年のバンクーバー五輪代表に決まったことに触れています…誰も覚えていないわ～】

高梨沙羅選手の涙のスーツ規定違反、ワリエワ選手のドーピング問題、平野歩夢選手の一発逆転金メダル、女子カーリングの清々しい銀メダル…などこの誌面にとっても書ききれませんのでまたの機会にします。

今号が皆さんのお手元に届く頃には、早咲きの桜も楽しめる頃でしょうか？3年ぶりに春から夏の季節感を楽しめるよう、新型コロナの日本の製薬会社の新薬が承認されて行動制限が解かれる日を心待ちにしております。皆さんもあと少し辛抱して逃げ切りましょう！

代表取締役 樋口繁樹



引き続き、手洗い・うがい・手指消毒を徹底しましょう！



私のオカン

文：山口



私にはもうすぐ60歳になる母がいます。母は関西出身で福岡に来て30年近く経っていますが、いまだに関西弁が抜けきれておらず、テレビで明石家さんまの番組を見ては大爆笑するといった具合です。

お笑い芸人で中川家という兄弟コンビがいますが、弟の礼二が『パートから帰ってきたオカン』というコントでオカン役を演じています。それがまさにそのまんまうちの母です（詳しくはYouTubeなどで検索してみてください）。



そんな母とは私が高校生の時に2人で暮らしはじめてから折り合いが悪くなり、顔を合わせては小言を言い合いケンカするといった感じでした。いまだに記憶に残っているのが、大学入試の試験日の朝でした。緊張して気持ちを整理しながらご飯を食べている私に一言、『あんた今日の試験大丈夫なんか？』、『分からんわ』と素っ気ない態度の私。『あんた落ちたら知らへんからね』と母。このあとの

ことは記憶が曖昧ですが、とにかくこれでもかというくらい汚い言葉を母に浴びせて家を出て試験会場に向かいました。今でもこの時期（原稿作成時2022年2月上旬）になると駅で試験会場に向かう受験生の行列を見てはあの日のことを思い出します。



大学に進学してからも母の前では素直になれず素っ気ない態度で接していました。そんな私も社会人になり3年目ぐらいの頃でしょうか。ある日仕事で遅くなり会社を出て家に帰る電車の中での出来事。母と同じ年齢ぐらいの女性が隣の席の人に寄りかかりそんな勢いでうとうとしていた光景が目に入りました。



そんな光景を見ていると、そういえばと思い出したことがありました。母は私が高校に通っていた3年間毎朝早く起きて冷凍食品詰め合わせの弁当を作って仕事へ出かけ、電車で片道1時間以上かけて勤務先まで通勤していました。体力勝負の仕事を終えてこの女性のようにうとうとしながら電車で揺られていたのだろうかと思



たことのない通勤中の母の姿を想像しながら物思いにふけっているとなんだか心がぎゅーっと熱くなるような感覚になりました。自分は母に親孝行をできているのだろうか、感謝の気持ちを素直に伝えたことがあったのだろうか、なんとも情けない気持ちになりました。



そんな体験をしてからは、徐々に母とも素直に会話ができるようになりました。今では私も家族ができ子供と接するようになってからはより母への感謝を実感しています。昨年末実家に帰省した際、昔のビデオカメラに残っていた映像を母が復元したので見てみないかと言われ家族で鑑賞しました。私が生まれる前の映像で私の兄が天使のような笑顔を振りまいている様子が映し出されていました。一通り鑑賞会が終わった後に私が母に「俺のかわいい頃の映像は残ってない？」と聞くと「二人目は大雑把になっちゃっよね～」とはぐらかされてしまいました。虫の居所が悪くなりそうでしたが、電車の中での体験を思い出して「いかんいかん」と自分を自分で宥めました。状況が落ち着けば温泉旅行にでも連れて行ってあげられたらと思うこの頃です。



免許皆伝 MENKYOKAIDEN

その62

『小さくても、』の巻

私アラキの戸建てへの思いをつらねるこのコーナー、今回で62号となりました。春はいいですね、暖かくなって。春は何かしら新しい生活が始まる気がします。ほら、家が欲しくなるでしょ？と、不動産業界ではマンション、戸建て住宅の販売により一層力を入れる季節です。おや、どこかの家からご夫婦の会話が開いてきました…。

「どれどれ、今年こそ我が家も賃貸脱出して家を買おうか」

「そうね、おとうさん。家を買うんだったら便利どころがいいわ。駅に近くて、スーパーやお店がある街が良いわね。それにきれいな新築がいい」

「駅に近くて便利どころだとマンションかな。新築マンションっていくらくらいするのかな？」

と、スマホで検索をはじめのおとうさんとおかあさん。「地下鉄の駅から徒歩10分以内の3LDKは…」、「高〜〜い！」と二人の声がシンクロ。

「3LDKで4,500万円もするぞ。3,800万円もあるけど、65㎡って狭くないかな？地下鉄はあきらめ



て、大牟田線で調べてみよう」

「大牟田線のほうが少し安いわね。福岡市外だと3,400〜3,500万円くらいかな。でも3LDKで70㎡って、お友達が5年前に買ったマンションより狭いわ。それにマンションだと管理費も1万円くらいするし、駐車場料金もいるのよ」

「えーっ、住宅ローンと管理費と駐車場代を合わせて、毎月いくら払うんだ？子どもたちの学費もあるし、マンションなんて買えないよー」

と、困ってしまったご夫婦。子どもたちは聞こえていないふりをしてますが、実は自分の部屋が欲しいのをぐっとガマンしているのです。（ここでストップモーション。暗転）

そんなご家族に、ぜひご検討いただきたいプロスペリテシリーズの家ができます。それは、プロスペリテ春日駅。名前のとおり、JR春日駅から徒歩9分の戸建て2棟です。

これまでのプロスペリテシリーズのお客様から評価いただいたことを取り入れ、ぎゅっとコンパクトにした家です。主寝室にはたくさんの洋服や荷物のためのたっぷりな収納。子ども部屋想定の子部屋は、あとから2部屋に区切れるようにした広めの1部屋。洗面室にはリネン庫、キッチンには食品庫と要所々に収納を設けています。

2棟ともアラキが得意な2階リビング。屋根の形状を利用して高い勾配天井になっていて、リビングは広がりを感じます。センス良く配置されたダウンライトやシーリングファンでさらにリビングの居心地を良くしています。高い天井を利用して、リビングに広いロフトも。ただし、法規上、ロフトは収納にしか使えま

せんので、書斎や趣味の部屋や子どもの遊び場に利用するなんてことは決してしてはいけません（笑）。

システムキッチン・洗面化粧台・ユニットバスは、ホーローで有名なタカラスタンダード製を採用。断熱材はアクアフォームという現場発泡のものを隙間なく吹付施工しています。外壁と室内のカラーコーディネートは、弊社インテリア担当の渡辺が考えました。

小さくても、家族の距離が近くて気配が通う楽しい家となることを願っています。

物件価格を坪単価で比べると、安い・高いをわかりやすく比較できます。例えば3,800万円、70㎡のマンションの坪単価は3,800万円÷21.1坪(70㎡)=180万円/坪となります。ご紹介したプロスペリテ春日駅は、延床面積約80㎡、約24坪です。マンション坪単価と同じとすると180万円/坪×24坪=4,320万円となりますが、販売価額は現在検討中。駅徒歩9分！管理費ナシ！駐車場1台無料！どうです？

今回はなぜか営業チックですね。このコラムがきっかけでご購入いただいたときは、営業成績はアラキにカウントしてもらおう。



鈴木



～生姜の効能～

今年も(株)ラプロスをご愛顧頂きますようお願い申し上げます。

正月三が日が終わって初打ちゴルフに行きました。今まで打ったことのないスコアの大たたき、帰りの都市高速で自分の実力のなさががっかりしながらゴルフの反省をしていたら、今度は車のメーターパネルに今まで見たことのないバッテリーのマークが出てきて、一時つきつきの状況で、去年の暮れに変えたばかりのバッテリーなのと思いながら、今度はほかのマークまで次々として、テレビまで消



えてしまいました。高速道で止まって大事故でも起こしたらと思いきや早速高速を降りガソリンスタンドに入れ各所に連絡を取っていたらエンジンも止まってしまいました。ディーラーに連絡をとれば休みで、次の日見てもらったら蓄電器上のオイル管が破損してオイルが蓄電器に入り、機能を麻痺させたことでした。



車も人と全く同じだと痛感し、この寒い時期【生姜】について調べてみました。

《期待できる効果》

- * 冷え性改善 * 代謝アップ * 血流改善
- * 免疫力アップ * むくみ改善 * 発汗作用
- * 殺菌作用 * 吐き気改善 * 頭痛改善

- ① 風邪の引き始めの悪寒
- ② 胃腸を温め元気にする（体の内側を温める作用）
- ③ 咳やイガイガ…喉の不調（ウイルス

対策としても喉の粘膜の状態を整える）

- ④ 食べ物の解毒や消臭
- ⑤ 二日酔いなどの吐き気
- ⑥ 代謝を上げる（体を温め血流をよくする働き）

生姜には以上の効果・効能があり、素晴らしい植物だと思います。ちなみに代謝の悪さを感じる人、胃腸が疲れやすい人、お酒を飲むことが多い人、季節の変わり目に風邪をひきやすい人は積極的に摂取すると良い様です。

生姜の歴史は熱帯原産の植物でインドの伝統医療アーユルヴェーダの薬物であったと考えられていたそうです。中国でも生姜は漢方薬として使用され、日本でも古くから活用されています。



また、乾燥や加熱で効果が変わるのも

興味深い植物です。

ぼつぼつ旬も終わりだと思いますが、生姜の栽培時期は来月4月下旬頃に種ショウガを植え付け、8月頃の若い内に収穫すれば葉ショウガを、10月下旬～11月頃には株が大きく育った根ショウガを収穫するのが目安だそうです。

新生姜と根生姜の栄養に大きな違いはありません。寝かせて凝縮することにより根生姜の栄養価の方がやや高いと言われています。食物繊維だけでなく細胞活性に必須のカリウムや骨の主要構成要素の一つであるカルシウム、ビタミン類など豊富な栄養素を含有しています。

寒い時期、皆様方も身体に十分注意し生姜湯でも飲んで調整してください。



突然ですが・・・クイズです!!

春の花として代表的なのは桜ですが、日本三大桜と言われる『福島の三春滝桜』、『山梨の山高神代桜』、もう一つの桜は何県にあるのでしょうか？

1. 佐賀県
2. 岐阜県
3. 鹿児島県



ご紹介キャンペーン

ご家族・ご友人をご紹介ください!

5 商品券 万円分

ご紹介者さまにプレゼント!

※ご紹介者さまからの紹介でご成約に至った場合

いなりご賞券送付
の「賞券」を引換の「フリーメール」※



ラプロスの戸建プロスペリテ
PROSPERITE



新築戸建「プロスペリテ」
特設ページはこちらから→



インスタグラムは
こちらから→



編・集・後・記

中村

ようやく春ですね。春は大好きなのですが、すでに毎日鼻がムズムズで目も痒く花粉症との闘いが始まっているので複雑な気持ちです。

今年の春こそお花見やいちご狩り等お出かけを楽しめたらいいなと思います。

